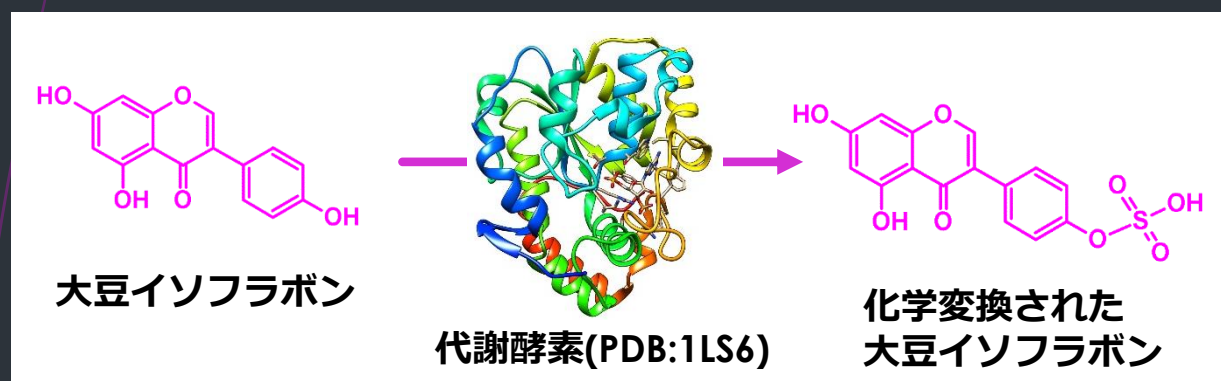


「代謝酵素による食品ポリフェノールの 化学変化と機能変化について調査しよう」

日常の食事で代謝酵素の働きを意識したことはありますか？ご飯を長く咀嚼することで、お米が甘く感じるのはお口の中で代謝酵素であるアミラーゼが働いているからです。お茶カテキンや大豆イソフラボンも代謝酵素の働きによって構造と機能が変化します。本プログラムで、ポリフェノールが代謝酵素によって化学変化を受けることを実験を通して一緒に学んでみませんか？



実施日 : 2021年8月9日(月) 9:00 – 17:00
実施場所 : 宮崎大学農学部棟
対象 : 宮崎県内の高校生

募集人数 : 先着 12名

申込方法 : 日本学術振興会のホームページから登録
 (<https://www.jsp.go.jp/hirameki/index.html>)

応募締切 : 7月30日(金) 定員に達し次第締切

問い合わせ



宮崎大学農学部応用生物科学科

担当 : 黒木勝久

0985-58-7207

katsu1982@cc.miyazaki-u.ac.jp

